オープンCAEシンポジウム2025原稿の書き方（和文表題）

Wordのテンプレート(和文副題)

氏名1[[1]](#footnote-1)†　氏名2　氏名3

1所属 2所属 3所属

Manuscripts preparation guide for Open CAE Symposium 2025 (English Title)

The Case of Word (English Sub-Title)

Firstname FAMILYNAME\*† Firstname FAMILYNAME\*\* Firstname FAMILYNAME\*\*\*

\*affiliation \*\*affiliation \*\*\*affiliation

Abstract

The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog.

*Keywords*: Keyword1, Keyword2, Keyword3, Keyword4, Keyword5

1. 原稿について
   1. 様式

* 用紙 : A4です．
* 余白 : 上下25mm，左右20mmです．英文概要とキーワードの行は，さらに左右6.5mmの余白を設けてください．
* 段組 : 1段組です．
* 頁数 : 最小1ページ，最大10ページ，標準2〜4ページとします．
  1. 本文
* 言語 : 日本語または英語です．
* 句読点 : 本文が日本語の場合，句読点として，全角の読点「，」（カンマ）と句点「．」（ピリオド）を用いてください．
* 段落最初の行の字下げ : 1文字です．
* 題目・所属
* 本文が日本語の場合，日本語での題目，著者名と所属の記載に続けて，英語でも同内容を記載してください．
* 本文が英語の場合，英語の題目および著者名と所属のみ記載ください．
* 英文概要 : 40から80ワード程度で記載ください．なお，英文概要は省略しても構いません．
* キーワード : 講演内容を良く表すキーワードを最低3語，通常5語程度選定し，英語で記入ください.
* 字体
* 本文 : 明朝体・Serif系（Cambria，Times New Roman，Latin Modernなど）を使用してください．
* 題目・著者名・所属・見出し・図表キャプション: ゴシック体・Sans-serif系（Calibri，Arial，Latin Modern Sansなど）を使用してください．キーワードの見出し（Keywords）はSans-serifのイタリック体を使用してください．
* 文字の大きさ
* 題目 : 14 ポイント
* 副題・大見出し : 12ポイント
* ヘッダ・フッタ・付録におけるコード引用 : 8ポイント
* 上記以外（本文・著者名・所属・Abstract・キーワード・図表キャプション・大見出し以外の見出し・ページ番号など）: 10ポイント
* 参考文献
* 参考文献は，本文中の引用箇所の末尾に角括弧をつけた番号で表し，本文の末尾にまとめて列記してください [[1](#Reference1), [2](#Reference2)]．また，URLにはアクセス日付を明記してください[[3](#Reference3)]．
  1. 図表
* 言語: 図表中の記号およびキャプションは英語とします．
* 字体・文字の大きさ : 明瞭である限り，図表中の字体や文字の大きさは任意です．
* 本文中での参照 : [図1](#Fig1)，[表 1](#Table1)などと記載してください．

|  |  |
| --- | --- |
| 説明: 説明: Logo-c3-1  (a) Color | 説明: 説明: Logo-b3  (b) Mono. |

Fig. 1 Logo of the Open CAE Society Japan

1. 原稿提出について

* ファイル形式 : PDF形式で提出ください．
* ファイルサイズ : 最大16MBです．
* フォント : 提出されるPDFファイルに全てのフォントが埋め込まれている事を確認ください．作成した．PDF ファイルのフォント埋め込み確認には，例えば以下のような方法があります．
* Adobe 社のAcrobat もしくはAcrobat reader で確認する．
  + PDF ファイル名を開く．
  + ファイル」→「プロパティ」を選択し，「フォント」タブでフォント一覧を表示させる．
  + すべてのフォントが(埋め込み) ないしは(埋め込みサブセット) となっている事を確認する．
* evince(ドキュメントビューアー) で確認する．
  + PDF ファイル名を開く．
  + 「ファイル」→「プロパティ」を選択し，「フォント」タブでフォント一覧を表示させる．
  + すべてのフォントが標準または埋め込みです」と表示されることを確認する．
* Atril(Atril Document Viewer) で確認する．
  + PDF ファイル名を開く．
  + ファイル」→「プロパティ」を選択し，「フォント」タブでフォント一覧を表示させる．
  + すべてのフォントが(埋め込み) ないしは(埋め込みのサブセット) となっている事を確認する．
* pdffonts で確認する．
  + pdffonts PDF ファイル名でフォント一覧を表示させる．
  + すべてのフォントのemb 欄がyes となっている事を確認する．
* URL : リンクを付加してください．また，可能であれば，図表の参照についてもリンクを付加してください．リンクされた文字は青色としてください．
* 講演番号：講演採択後に発行される講演番号をヘッダーの「X-1」の位置に入れ替える形で記入ください．
* 提出方法 : オープンCAEシンポジウム2025のWEB ページ <http://www.opencae.or.jp/activity/symposium/opencae_symposium2025/> をご参照の上，提出してください．
* 提出時は講演番号の訂正などができるように編集権限を付加した状態で提出してください。

1. お問い合わせ

　ご不明点については，お手数ですが，[表1](#Table1)のシンポジウム事務局まで，電子メールでお問い合わせください．

Table 1 Secretariat of the Open CAE symposium

|  |  |
| --- | --- |
| E-mail address | symposium@opencae.or.jp |

参考文献

[1] 西剛伺, 今野雅. 熱伝導問題に関するOpenFOAM の固体・流体熱連成定常解析ソルバの妥当性確認. オープンCAE 学会論文集*,* Vol 1, No 1, 2018. OpenCAE2018-001, <http://www.opencae.or.jp/wp-content/uploads/2018/02/OpenCAE2018_001.pdf>, (accessed 2018-09-14).

[2] オープンCAE 学会. OpenFOAM による熱移動と流れの数値解析. 森北出版, 2016. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB21459576>, (accessed 2018-09-14).

[3] 独立行政法人科学技術振興機構. 科学技術情報流通技術基準参照文献の書き方SIST 02-2007, 2007. <http://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf>, (accessed 2015-09-29).

# 付録A コードの引用表示例

　コードの引用表示例を[Code 1](#Code1)に示す．

Code 1 Header of template\_OpenCAE\_symposium.tex.

1. %%%
2. %%% OpenCAEシンポジウムTeXテンプレートファイル
3. %%% template\_OpenCAE\_symposium.tex
4. %%% オープンCAEシンポジウム2022版
5. %%%
6. %%
7. %% ltjocはOpenCAE論文集・シンポジウム用のクラスファイルです．変更しないでください．
8. %% 本文が英語の場合には，オプションにenglishを指定してください．
9. \documentclass{ltjoc}
10. %\documentclass[english]{ltjoc}

1. † *E-mail address of corresponding author: office@opencae.or.jp* [↑](#footnote-ref-1)